

2017年 理工学部 第3問

3 $f(x)$ を閉区間 $[0, 1]$ で定義された連続な増加関数とし, n を正の整数とする. また, I_n, J_n を

$$I_n = \int_0^1 f(x) \sin((2n+1)\pi x) dx$$

$$J_n = \int_0^1 f(x) |\sin((2n+1)\pi x)| dx$$

で定める.

(1) x についての方程式 $\sin((2n+1)\pi x) = 0$ の実数解で区間 $[0, 1]$ に属するものは $\boxed{\text{テ}}$ 個ある. それらを小さい順に $x_0, x_1, x_2, \dots, x_N$ ($N = \boxed{\text{テ}} - 1$) と並べると, $x_k = \boxed{\text{ト}}$ ($k = 0, 1, 2, \dots, N$) である.

次に, $k = 0, 1, 2, \dots, \boxed{\text{テ}} - 2$ に対して, a_k を

$$a_k = \int_{x_k}^{x_{k+1}} f(x) \sin((2n+1)\pi x) dx$$

で定める. このとき, 次の (F1), (F2) が成り立つ.

$$(F1) \quad k \text{ が偶数のとき} \quad f(x_k) \frac{2}{(2n+1)\pi} \leq a_k \leq f(x_{k+1}) \frac{2}{(2n+1)\pi}$$

$$(F2) \quad k \text{ が奇数のとき} \quad -f(x_{k-1}) \frac{2}{(2n+1)\pi} \leq a_k \leq -f(x_k) \frac{2}{(2n+1)\pi}$$

(2) (F1) が成り立つことを証明しなさい.

(3) $\lim_{n \rightarrow \infty} I_n = 0$ が成り立つことを証明しなさい. 必要であれば, (F1), (F2) を証明なしに用いてよい.

(4) 数列 $\{J_n\}$ の極限は関数 $f(x)$ の定積分を用いて $\lim_{n \rightarrow \infty} J_n = \boxed{\text{ナ}}$ と表すことができる.